

11:02 受

//

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20052報)

2019年8月13日10時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>本日10時34分、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発生時刻 10時34分 発生場所 使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設) 警報名称 12BL 45N-B漏えい検出 <p>使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)は、8月4日に発生した福島県沖を震源とする地震の揺れの影響により、ボックスカルバート内に收容している高性能容器(HIC)内部において、水素の発生が懸念されることから、安全を考慮して一定期間、施設近傍への立入りを禁止しています(震度4以上で立入り禁止)。</p> <p>このため、当該箇所の漏えい有無を直接確認することができないことから、今後、当該施設近傍の側溝への漏えいがないことを確認します。</p> <p>当該箇所における漏えい有無の直接確認は、水素ガスが自然排出され、施設近傍に立入り可能となる8月14日以降に実施します。</p> <p>なお、ボックスカルバート内には結露水が大量に発生するため、漏えい検出器の誤警報発生を防止する目的で、定期的に排水処理を実施していましたが、8月4日の地震の影響による立入り禁止のため、排水処理を中断しています。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

11:40 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20053報)

2019年8月13日 11時17分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時21分、乾式キャスク仮保管設備にあるエリア放射線モニタ1台において、放射線線量が上昇したことを示す高警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警報発生箇所 乾式キャスク仮保管設備エリア放射線モニタ ・当該エリア放射線モニタ以外については変動なし <p>なお、キャスクの表面温度、密封圧力に有意な変動はありません。 また、モニタリングポスト、敷地境界付近の連続ダストモニタの指示値に有意な変動はありません。</p> <p>【公表区分：C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

11:40受

11

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20054報)

2019年8月13日11時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20052報でお知らせした、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報発生事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該箇所の漏えい有無を直接確認することができないことから、当該施設近傍の側溝のスミヤ測定を行った結果、バックグラウンドと同等であることから漏えいがないことを確認しました。</p> <p>【公表区分：C統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:52受

1/1

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20055報)

2019年8月13日13時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第19952報他でお知らせしたとおり、3号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については、予定作業が終了したことから11時06分にSFP循環冷却系の運転を再開しました。</p> <p>運転状態については、異常のないことを確認しています。</p> <p>起動後の使用済燃料プール水温度は、44.2℃(停止時32.0℃)です。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:52 受

//

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20056報)

2019年8月13日13時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20053報でお知らせした、乾式キャスク仮保管設備にあるエリア放射線モニタの高警報発生について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場確認の結果、状況は以下の通り。 ・現場の線量当量率は、$0.65 \mu\text{Sv/h}$であり当該エリア放射線モニタの警報発生前の指示値と比べ有意な変動がないことを確認。 ・現場周辺に異常がないことを確認し、当該エリア放射線モニタの電源を一旦切り、再度電源を入れたところ指示値が警報発生前の値に戻り、その後安定していることから、一過性の機器故障であると判断した。</p> <p>【公表区分：C統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無 無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:26受

1/11

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20057報)

2019年8月13日 15時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [8月13日 11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 8月12日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 8月12日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月26日~8月1日、12日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 8月8日、9日、12日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 8月5日、12日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、8月14日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 8月9日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

7/11

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年8月13日 11:00現在

(原簿事項) 各計測機については、地震やその他の緊急事態の警報を受けて、通常の使用環境条件を越えているものもあり、立止・測定されていない初期状態のある計測機も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測機の不確かさを考慮し、調整の計測機から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (8/13 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (8/13 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (8/13 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.1 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 25.9 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 25.9 °C (8/13 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 31.3 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 33.2 °C (8/13 11:00 現在)	スカーション上部温度 (TE-2-3-69F1): 29.1 °C RPV/底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H): 28.4 °C (8/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 26.2 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.0 °C (8/13 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 32.0 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 31.2 °C (8/13 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 29.6 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 28.0 °C (8/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.67 kPa g (8/13 11:00 現在)	3.18 kPa g (8/13 11:00 現在)	0.38 kPa g (8/13 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.25 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 13.75 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (8/13 11:00 現在) ※4	RPV: 13.85 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (8/13 11:00 現在) ※4	RPV: 16.94 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (8/13 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	208 m ³ /h (8/13 11:00 現在)	17.83 Nm ³ /h (8/13 11:00 現在)	17.58 Nm ³ /h (8/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (8/13 11:00 現在)	A系: 0.03 vol% B系: 0.03 vol% (8/13 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.05 vol% (8/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放熱能力 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.10E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 4.10E-04 B系: 指示値 9.30E-04 検出限界値 3.50E-04 (8/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (8/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 (8/13 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	32.9 °C (8/13 11:00 現在)	33.2 °C (8/13 11:00 現在)	- °C ※6 (8/13 11:00 現在)	- °C ※5 (8/13 11:00 現在)
FPC 注水ノック 水位	2.63 m (8/13 11:00 現在)	3.72 m (8/13 11:00 現在)	- m ※6 (8/13 11:00 現在)	66.9 X100mm (8/13 11:00 現在)

【注】欄に関する情報

※1: 原子炉がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス値が示される場合があるため)

※2: 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放熱能力を記載する。

※3: 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放熱能力を記載する。

※4: 使用状態の過度・圧力で装置を正した値を記載する。

※4: 窒素封入停止中

※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中

※6: 作業に伴いデータ欠測

3/11

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 8/13)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年8月12日 7時32分	2019年8月12日 7時27分	2019年8月12日 7時22分	2019年8月12日 7時20分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (6.3)	ND (6.3)	ND (4.6)	ND (4.9)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	10	7.3	ND (2.7)	ND (5.8)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	190	130	ND (5.0)	ND (5.3)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/11

2019年8月13日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 7/28 to 8/12. Rows 1-9 show I-131 concentration data, mostly ND (Not Detected).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 7/28 to 8/12. Rows 1-9 show Cs-134 concentration data, mostly ND.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 7/28 to 8/12. Rows 1-9 show Cs-137 concentration data, mostly ND.

- <測定箇所>
①4号T/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼却体廃棄物処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼却体廃棄物処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

*I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
*⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
*⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
*⑧を追加で測定(2011/5/30~)
*⑨を追加で測定(2011/8/2~)
*測点は検出限界値未満を示し、()内に検出限界値を示す。

5/11

2019年8月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(1/2)

単位: Bq/L

	A排水路										物揚場排水路									
	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日						
採取日	7:12	7:25	7:50	6:36	6:38	6:25	6:40	7:17	7:30	7:55	6:40	6:42	6:30	6:45						
採取時刻	0	0	12	8	0	0	0	0	0	12	8	0	0	0						
降雨量 (mm/日)	0.002	0.002	0.030	0.002	0.002	0.002	0.002	0.005	0.005	0.014	0.005	0.005	0.005	0.005						
流量 (m ³ /秒)	0.64	0.70	ND(1.2)	ND(0.84)	ND(0.89)	ND(0.57)	0.83	ND(0.52)	ND(0.60)	0.95	ND(0.55)	ND(0.71)	ND(0.65)	ND(0.54)						
Cs-134(約2年)	10	12	5.5	6.7	7.8	5.3	14	3.2	3.7	14	3.3	3.8	3.2	2.2						
Cs-137(約30年)	13	18	9.4	9.6	12	12	22	6.3	4.8	20	4.1	6.0	4.1	ND(3.3)						
全β	-	-	-	-	-	ND(7.4)	-	-	-	-	-	-	14	-						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						

単位: Bq/L

	K排水路										BC排水路									
	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日						
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00						
採取時刻	0	0	12	8	0	0	0	0	0	12	8	0	0	0						
降雨量 (mm/日)	0.010	0.010	0.099	0.010	0.011	0.010	0.010	0.019	0.014	0.556	0.019	0.020	0.022	0.021						
流量 (m ³ /秒)	1.2	0.87	3.3	2.3	1.8	1.3	ND(0.95)	ND(0.49)	ND(0.57)	ND(0.60)	ND(0.59)	ND(0.63)	ND(0.65)	ND(0.70)						
Cs-134(約2年)	20	17	44	34	30	17	14	ND(0.73)	ND(0.83)	3.6	ND(0.80)	1.1	ND(0.89)	ND(0.87)						
Cs-137(約30年)	26	24	68	46	41	29	20	ND(3.4)	ND(3.1)	9.5	ND(3.1)	ND(3.1)	ND(3.4)	ND(3.3)						
全β	-	-	-	-	-	130	-	-	-	-	-	-	ND(7.4)	-						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						

* 大枠内が今回公表データ。他は8月2日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

6/11

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(2/2)

単位: Bq/L

	A排水路				物揚場排水路			
	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
採取日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
採取時刻	7:34	7:35	7:40	6:53	7:38	7:40	7:35	6:58
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	0.58	0.58	ND(0.63)	0.72	ND(0.62)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.55)
Cs-137(約30年)	11	10	9.2	7.3	2.4	1.9	2.3	1.8
全β	15	19	16	15	4.7	ND(3.4)	4.9	5.0
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路				BC排水路			
	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
採取日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(1.4)	1.1	0.75	ND(0.82)	ND(0.60)	ND(0.71)	ND(0.81)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)	9.4	13	9.5	8.8	ND(0.77)	ND(0.73)	1.9	ND(0.88)
全β	18	18	15	13	ND(2.7)	ND(3.8)	ND(3.2)	ND(3.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本件内が今回公表データ。他は8月12日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年8月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	8月8日																8月9日															
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17											
採取時刻					7:07											7:18																
塩素(単位: ppm)																58																
Cs-134(約2年)					ND(0.46)																											
Cs-137(約30年)					ND(0.46)																											
その他																																
γ																																
全β					69											30																
H-3(約12年)					27,000											570																
Sr-90(約29年)																																

採取日	8月8日																8月9日																8月8日															
	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	No.2	No.2-1	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2,3号機 改修ウェル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)																			
採取時刻		7:20		7:49	8:05		8:03	8:13	7:37		7:15	7:50	7:32	6:59	7:05	7:15	8:03	8:13	7:37	7:15	7:50	7:32	6:59	7:05	7:15	7:50	7:32	6:59	7:05																			
塩素(単位: ppm)								480							300																																	
Cs-134(約2年)		ND(0.31)		ND(2.9)	1.8		ND(0.44)	ND(0.34)	ND(0.37)		ND(0.35)	ND(1.5)	ND(6.1)	ND(1.2)																																		
Cs-137(約30年)		ND(0.37)		48	25		0.67	0.85	0.51		ND(0.42)	3.1	130	4.0																																		
その他																																																
γ																																																
全β		310		240	14,000		200	330	4,800		190	570	2,800	ND(13)	49																																	
H-3(約12年)		300		570	6,000		880	860	530		3,800	1,100	1,300	2,500	ND(110)	440																																
Sr-90(約29年)																																																

* 太枠内が今回公表データ。他は8月9日、10日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/11

8/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/4)護岸地下水

採取日		地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	8月12日	8:18	7:17	7:55	8:03	7:30				8月12日					
塩素(単位:ppm)										8:22					
Cs-134(約2年)	ND(2.8)	ND(0.30)	ND(0.36)	ND(0.29)	ND(0.43)	ND(0.42)				58					
Cs-137(約30年)	35	ND(0.40)	ND(0.45)	ND(0.41)	ND(0.46)	ND(0.47)									
その他															
γ															
全β	160	ND(14)	ND(14)	ND(14)	65	ND(14)				14					
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中				分析中					
Sr-90(約29年)															

採取日		1号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 汲み上げ水
採取時刻	8月12日		7:07	7:48	8:03	8:12		8月12日	8月12日							
塩素(単位:ppm)								7:18	7:35							
Cs-134(約2年)	ND(0.30)	ND(3.0)	1.5				500	ND(0.48)	ND(0.36)							
Cs-137(約30年)	ND(0.36)	44	28				0.94	ND(0.43)								
その他																
γ																
全β	340	220	13,000	28,000	4,600		310	分析中	分析中							
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中							
Sr-90(約29年)																

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

9/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/4)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜除染北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日							8月5日	8月5日		
採取時刻							6:48	6:52		
Cs-134 (約2年)							ND(0.46)	ND(0.35)	60	10
Cs-137 (約30年)							ND(0.52)	0.55	90	10
全β							ND(16)	ND(16)		
H-3 (約12年)							ND(1.8)	2.0	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)							分析中	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日		
採取時刻	6:56	11:03	6:50	6:54	6:33	6:36	6:39	6:42	6:45		
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.30)	ND(0.34)	ND(0.50)	ND(0.47)	ND(0.64)	ND(0.55)	ND(0.73)	ND(0.61)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.38)	0.77	0.34	ND(0.50)	ND(0.74)	ND(0.64)	ND(0.56)	ND(0.69)	ND(0.63)	90	10
全β	ND(16)	ND(16)	18	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)		
H-3 (約12年)	2.3	2.1	2.3	2.0	ND(0.92)	ND(0.92)	ND(0.92)	ND(0.93)	ND(0.93)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	分析中	-	分析中	-	-	-	-	-	30	10

* 本枠内が今回公表データ。他は8月6日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/4)海水

単位: Bq/L

	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜路堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日		
採取時刻	7:00	6:45	6:47	7:13	7:18	7:45	6:32	6:30		
Cs-134 (約2年)	ND(0.69)	ND(0.46)	ND(0.46)	ND(0.43)	ND(0.64)	ND(0.56)	ND(0.36)	ND(0.34)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.64)	ND(0.45)	0.47	1.6	10	ND(0.63)	ND(0.49)	0.83	90	10
全β	11	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	12	ND(15)	ND(15)		
H-3 (約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90 (約28年)	---	---	分析中	分析中	分析中	---	分析中	---	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日	8月12日		
採取時刻	6:26	6:24	6:34	6:28							
Cs-134 (約2年)	ND(0.28)	ND(0.30)	ND(0.30)	ND(0.45)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.61	ND(0.37)	ND(0.28)	0.67						90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)						60,000	10,000
H-3 (約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中						30	10
Sr-90 (約28年)	---	分析中	---	分析中							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])



2019年8月13日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンクJ (サンブルタンクJ)		運用目標	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2019年8月9日	第三者機関 2019年8月9日		
採取時刻	7:44	7:44		
貯水量 [m ³]	800	800		
セシウム134	ND(0.64)	ND(0.51)	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.44)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.74)	ND(0.30)		
トリチウム	970	1,100	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:26 受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20058報)

2019年8月13日15時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢宇北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 8月12日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の(有)・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年8月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年8月12日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻		8:31	8:45		8:10						
全ベータ(Bq/L)		26	ND(24)		38						
トリチウム(Bq/L)		分析中	分析中		分析中						

半減期 トリチウム:約12年

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2/2

15:26 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20059報)

2019年8月13日15時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20050報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時06分 ・排水終了 : 14時30分 ・排水量 : 657m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。